

授業科目名		担当講師名		対象学年	
解剖生理学 I ・序論		野崎 義弘		1 年次	
授業形態	単位 (時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	(10)	教室・視聴覚室	前期	火曜日	3 限目
実務経験	本科目は、医師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	人体を形成している基本を理解する。				
到達目標	正常な人体の形態、機能に関連づけて系統的に理解し、生命への畏敬の念を育む。				
事前学習	教科書を読んでおくこと。				

授業計画

No.	授 業 内 容
1	第 1 章 解剖生理学を学ぶための基礎知識 1. 形からみた人体 体表から触知出来る骨格・筋・動脈などの部位や名称を学ぶ
2	2. 人体の部位と器官 頭部・頸部・胸部・腹部・骨盤にある器官について学ぶ
3	3. 素材から見た人体 細胞の構造と機能、細胞の増殖と染色体、上皮組織、筋組織 結合組織、神経組織について学ぶ
4	4. 機能からみた人体 生命維持システム（植物機能）と運動・調節システム（動物機能） 内部環境とホメオスターシスについて
5	まとめ 筆記試験
履修上の要件	特になし
テキスト、教材、 参考書	医学書院 系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学
成績評価の方法	筆記試験 消化器・内分泌とあわせて解剖生理学 I の単位とする。
備考	